

No. 51

9月定例会

10月臨時会

平成29年11月22日

やまなし

市議会

だより

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	3
臨時会・議会構成表	4
山梨市議会の豆知識・用語解説 (議会について知ってみよう)	5
代表質問	6~8
一般質問	9~10
委員会報告	11~14
議員合同研修	15
議会活動日誌・編集後記	16

平成28年度一般会計・特別会計・企業会計
歳入歳出決算を認定しました。



第33回山梨市巨峰の丘マラソン大会

9月 定例会 の概要

市長職務代理人から提案された、条例改正、平成29年度一般会計補正予算、平成28年度一般会計・特別会計・公営企業会計の歳入歳出決算認定及び議員提出議案など28件の審議を行いました。

議案第66号 山梨市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例について

過疎地域自立促進特別措置法が改正され、固定資産税の課税免除を行うことができる事業のうち、ソフトウエア業が除外され、新たに農林水産物等販売業が追加されたことに伴い、改正を行うものです。

議案第67号 山梨市環境センター運営委員会設置条例の一部を改正する条例について

山梨市環境センターの「ごみ焼却場」が「ストックヤード」になったことに伴い、関係する条項の改正を行うものです。

議案第68号 山梨市三富温泉休憩施設「みとみ笛吹の湯」設置及び管理条例の一部を改正する条例について

「みとみ笛吹の湯」の市内利用者の大人利用料を改定し、平成30年4月1日から「花かげの湯」、「鼓川温泉」と料金を統一するため、改正するものです。

議案第69号 山梨市営バス（牧丘町内路線）設置及び管理条例を廃止する条例について

牧丘町内及び甲州市内一部の区域を運行する市民バス牧丘循環線については、合併当初、本市直営のバス路線として運行していましたが、現在は運行業者による委託運行を行っています。

今後は、本市の直営に戻し運行することは想定していないことから、

本市が行う市町村運営有償運送に係る条例を廃止しようとするものです。

議案第70号 平成29年度山梨市一般会計補正予算（第2号）

新規事業として、私立加納岩保育園への整備交付金として2億1,177万円余、市民総合体育館トレーニング棟増築及び柔道剣道場改修事業の実設計委託料として2,624万円余、環境センターストックヤード建設に伴う実設計委託料及び進入路建設事業として1,407万円余、儲かる農業の実現に向けたLPWA（少ない電力の長距離無線通信）活用実証実験事業として880万円余、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図る取り組みを対象とした「産地パワーアップ事業」として229万円余、八幡・笛川小学校体育館トイレ洋式化事業として228万円余、山梨市商工業振興指針策定事業として200万円などです。

事業の見直しとして、「ふるさと納税事業」の追加4,890万円余、「地方創生推進事業」の追加1,050万円、「畑地帯総合整備事業」の追加875万円、「消防設備・施設整備事業経費」の追加380万円、「防災無線維持管理事業」の追加328万円余などを補正しました。

議案第88号 平成29年度山梨市一般会計補正予算（第3号）

山梨市を選挙区とする県議会議員2名の辞職に伴い、県議会議員補欠選挙の執行事由が生じたため、同選挙に係る予算として歳入歳出予算にそれぞれ1,774万8,000円を追加し、総額195億612万9,000円とするものです。

平成29年9月定例会及び10月臨時会議案等審議結果

9月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対）

議案番号	議員名 件名	議員名														審議結果			
		村田浩	土屋裕紀	根津和博	乙黒泰樹	岩崎友江	萩原弥香	清水時保	飯島力男	古屋弘和	三枝正文	矢崎和也	武井寿幸	飯嶋賢一	木内健司		古屋雅夫	深沢敏彦	向山輝
第66号	山梨市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第67号	山梨市環境センター運営委員会設置条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第68号	山梨市三富温泉休憩施設「みとみ笛吹の湯」設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第69号	山梨市営バス（牧丘町内路線）設置及び管理条例を廃止する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第70号	平成29年度山梨市一般会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第71号	平成29年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第72号	平成29年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第73号	平成29年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第74号	平成29年度山梨市水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第75号	平成29年度山梨市下水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第76号	平成28年度山梨市一般会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第77号	平成28年度山梨市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第78号	平成28年度山梨市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第79号	平成28年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第80号	平成28年度山梨市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第81号	平成28年度山梨市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第82号	平成28年度山梨市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第83号	平成28年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第84号	平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第85号	平成28年度山梨市活性化事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第86号	平成28年度山梨市水道事業会計決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第87号	平成28年度山梨市病院事業会計決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第88号	平成29年度山梨市一般会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
請願第2号	山梨市立笛川中学校断髪事件の学校事故調査の請願の閉会中の継続審査について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	審査続
請願第3号	35人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	採択
山議案第2号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
山議案第3号	35人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
	市長職務代理者飯島尚敏副市長の退職申し出の承認について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認

10月臨時会議案審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対）

議案番号	議員名 件名	議員名														審議結果			
		村田浩	土屋裕紀	根津和博	岩崎友江	萩原弥香	清水時保	飯島力男	古屋弘和	三枝正文	矢崎和也	武井寿幸	飯嶋賢一	木内健司	深沢敏彦		向山輝		
第89号	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度山梨市一般会計補正予算（第4号））	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第90号	副市長の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第91号	固定資産評価員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第92号	農業委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意

※小野鈴枝議長は採決に加わりません。

高木晴雄市長就任後、初めての議会となる10月臨時会を開催！

議員辞職後の新しい議会構成決まる

平成29年10月臨時会は、10月24日の会期1日間で開かれました。

臨時会では、副市長の選任（中山吉幸氏＝甲斐市在住）、農業委員会委員の任命について同意を求める人事案件など4案件を全会一致で可決しました。

また、乙黒泰樹議員、古屋雅夫議員の辞職に伴う東山梨行政事務組合議会議員の補欠選挙や、議会運営委員会委員の補欠選任、総務常任委員会、教育民生常任委員会、議会運営委員会の副委員長の互選などを行いました。

なお、各常任委員会、議会運営委員会及び組合議会議員の構成は下表のとおりです。

◎委員長 ○副委員長	◆総務常任委員会	◎三枝 正文 ○深沢 敏彦	◆建設経済常任委員会	◎岩崎 友江 ○萩原 弥香	◆教育民生常任委員会	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◆議会運営委員会	◆組合議会議員	◆東山梨行政事務組合議会議員	〈峡東地域広域水道企業団議会議員〉	〈東山梨環境衛生組合議会議員〉	〈山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員〉	〈甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員〉
◎根津 和博 ○土屋 裕紀	◎三枝 正文 ○深沢 敏彦	◎岩崎 友江 ○萩原 弥香	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎岩崎 友江 ○萩原 弥香	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一	◎武井 寿幸 ○飯嶋 賢一
清水 時保 飯島 力男	村田 浩 矢崎 和也	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和
古屋 弘和	木内 健司 飯嶋 賢一	向山 輝 武井 寿幸	三枝 正文 向山 輝	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸	向山 輝 武井 寿幸
根津 和博 萩原 弥香	三枝 正文 深沢 敏彦	岩崎 友江 萩原 弥香	武井 寿幸 飯嶋 賢一	岩崎 友江 萩原 弥香	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一	武井 寿幸 飯嶋 賢一
飯島 力男 武井 寿幸	村田 浩 矢崎 和也	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和
飯島 力男 武井 寿幸	村田 浩 矢崎 和也	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和
飯島 力男 武井 寿幸	村田 浩 矢崎 和也	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和
飯島 力男 武井 寿幸	村田 浩 矢崎 和也	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和
飯島 力男 武井 寿幸	村田 浩 矢崎 和也	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	小野 鈴枝 武井 寿幸	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和	深沢 敏彦 古屋 弘和

日本共産党	公明党	尚志会	山友市民の会	新翔会	市議会では、所属政党や主義主張を同じくする議員が集まって会派を結成し、活動を行っています。山梨市議会では左記の会派等が結成されています。 (○は会派代表者)
○清水 時保	○木内 健司 萩原 弥香	○向山 輝 飯島 力男 村田 浩	○飯嶋 賢一 小野 鈴枝 岩崎 友江 深沢 敏彦	○武井 寿幸 古屋 弘和 三枝 正文 矢崎 和也 根津 和博 土屋 裕紀	

山梨市議会の 豆知識!

議会について
知ってみよう



今回はQ&Aで皆さんに
市議会をもっと身近に

よく知っていただきたいと思っています。

Q 市議会はどのような仕事をしているの？

A 市議会の最も重要で基本的な役割は、法律に定められた市の重要事項（予算や決算、条例など市民に重大な関わりのある条項）について市民に代わって、市としての最終的な意思決定を行うことです。

市議会は、提出された議案に対し議決という形で意思決定を行います。が、実際の議会活動においては、単に可否の決定を行うだけでなく、審議の過程で各議員がさまざまな質疑、意見表明等を行うことにより、市が実施すべき施策あるいは市の進むべき方向に重要な関わり方をしています。

Q 本会議はいつ開催されているの？

A 本会議には定例会と臨時会の2種類があります。山梨市議会は、3月、6月、9月、12月の年4回定例会が開かれます。また、必要に応じて臨時会が開かれます。開催日程は、市議会ホームページ、市議会だより、広報などでお知らせしています。

Q 市議会の会議は、どのように行われるの？

A 会議を効率的に行うため、本会議と委員会で役割を分担しています。

※本会議…議員全員で構成し、市議会の意思を決定します。本会議では、上程された議案や市議会としての意思表明などの可否を最終的に決定します。また、議員が市長に市政全般の質問を行います。

※委員会…議員の一部で構成し、専門的・効率的に議案の審査を行います。委員会では、本会議で議案に対する可否を最終的に決定する前に、議案を専門的・効率的に審査します。

Q 委員会にはどのようなものがあるの？

A 本会議から付託された議案や請願等を審査する常任委員会、議会の運営を円滑に行うための議会運営委員会、また、必要に応じて設置される特別委員会などがあります。

※山梨市の常任委員会には、総務常任委員会、建設経済常任委員会、教育民生常任委員会の3委員会が設置されており、それぞれの所管に属する事務に関して審査します。

議会用語解説

～議会だより第51号に使用されている用語を解説します～

用語	解説
市長職務代理者	市長が事故などで欠けた場合に、臨時的に市長の職務を代理する者のことで、職務代理者について規定した地方自治法第152条では、副市長が職務を代理することが定められています。
臨時会	定例会のほかに、臨時の必要がある場合、特定の事件に限ってこれを審議するために随時招集される議会のことをいいます。
議案	議会の議決を必要とする市長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定などの案件があります。
専決処分	議会が議決または決定すべき案件について、議会を招集する時間的な余裕がないときなどに、市長が議会に代わって意思決定をすることです。専決処分をしたときは、次の議会に報告して承認を求めます。
請願	国または地方公共団体等に一定の措置をとるよう（または、とらないよう）希望する制度で議員の紹介により文書を提出することです。提出された請願書は委員会で審査したうえで、本会議で採択か不採択かを決定します。
意見書	地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見書としてまとめ、国会や関係行政庁に提出する文書のことです。意見書の案は、議員または委員会が議長に提出し、本会議で可否を決めます。

市民の会

深沢 敏彦 議員



問 地域商社「山梨市ふるさと振興機構」設立と本市の農業振興の方向性について

①役員（理事）の人選について伺いたい。②本機構に関する予算措置について伺いたい。

答 市長職務代理者副市長 飯島尚敏
市の農林業生産者と、それに

関わるすべての関係者が儲かる仕組みとして設立した。設立機構の準備段階では、本市が作成した交付金事業計画の目的に沿った、適切で効果的な運営が可能となる人材の発掘を行った。その結果、設立当初は私を含めた5名の理事を選任し、協議会の了解を得て、振興機構として設立した。理事の4名は、大学で地域づくりに関する教鞭をとっている専門家や、流通

関連、栄養・商品開発関連など、全国規模で実績のある専門家となっている。②設立準備までは、国の補正予算により交付率100%の支援が受けられる「地方創生加速化交付金」6,000万円を活用し、設立後3年間は、交付率50%である「地方創生推進交付金」を活用する。このため、設立準備から設立後の活動に係る約1億3,500万円余の事業費のうち、9,750万円余が国からの交付金で、残りの3,750万円余が一般財源となる。

問 市立産婦人科医院について

①指定管理者による建設費の負担について伺いたい。②指定管理者の選考について伺いたい。健康増進課長 小田切聡

答 ①指定管理者納付金として、基本協定書において、前年度

決算における利益剰余金に18%を乗じて得た額とし、その金額を年度協定書に明記することとしている。納付率の18%は、過去3年間の財務関係書類及び今後3年間の経営計画に基づき設定した率である。この率で納付していただく、指定管理期間の20年間で建設費負

担額は納付されるものと見込んでいる。②山梨市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例に基づき、特命で指定申請を受け、山梨市公の施設指定管理者選考委員会の審査を経て議決された。主な特命理由は、本市での長年の産科医療の実績などから、医療法人東雲会において引き続き運営することが最適であると判断した。また、20年間の長期指定管理期間については、全国的に民間資金を活用した施設の推奨指定期間が、15年以上とされていることなどによる。

問 本市小学校の英語教育の現状と今後の施策展開について

①本市の小学校英語教育のこれまでの実績と現状について伺いたい。②新学習指導要領における「外国語教育の充実」の内容と、人的配置等の準備状況について伺いたい。教育長 市川今朝則

答 ①英語教育は、平成15年度

に全小学校で英語活動を導入したのが始まりである。平成21年度に岩手小学校が文部科学省の教育課程特例校の指定を受け、教科として英語教育をスタートさせ、平成26年度には市内全ての小学校に拡大し、本年4年目となる。現在、小学校1・2年生は年間

15時間、3・4年生は20時間、5・6年生は50時間の授業を実施している。本市の英語教育の特徴は、担任を中心にALT及びJTEの3人体制で授業を行い、生の英語に触れさせることなどを目標としており、施策推進のため市独自の費用で、ALT6人、JTE4人を雇用している。

②新学習指導要領によると、小学校3・4年生は外国語活動を年間35時間、5・6年生は年間70時間の教科となる。そのため、本市では今年度から5・6年生の授業時数を50時間にし、更に、来年度は70時間に増加させ、3・4年生も35時間とする予定である。

今年度、JTEを1名増員したが、来年度は更にALT、JTEの不足が生ずるので、ALTを少なくとも1名増員する予定である。

〈その他の質問〉
○前市長による「職員不正採用事件」について



▲ALTの授業風景

※ ALT：外国語指導助手のこと ※ JTE：日本人英語指導者のこと



問 暫定的ではあるものの市政運営に対する考え方について

前市長望月清賢被告が、虚偽有印公文書作成及び同行使用の容疑で8月7日に警視庁捜査二課に逮捕されたことに始まり、同月21日に再逮捕、同月28日に東京地検に起訴され、10月20日に初公判となり現在に至っているが、副市長、教育長、秘書人事課長の現在の心境について伺いたい。

答 市長職務代理者副市長 飯島尚敏

市民の皆様には大変申し訳ないと思っております。今は真摯に捜査協力し、信頼の回復と市役所本来の業務推進に向けて、職員一丸となり努力する。職員採用試験については、市議会からの申し入れを尊重し、信頼のおける人材採用に繋げていく。

教育長 市川今朝則

答 公正公平を保つことが制度の大前提で、それが歪められたことは残念である。今こそ原点に戻り誠意を持って職務を遂行する。

秘書人事課長 丸山一朗

答 今回の事件でお騒がせし、誠に申し訳なく思う。今後は引き続き状況把握に努めるとともに、捜査機関へ協力していく。

問 「出来ない」旨の指摘が出来なかったのか

前市長の不正要請に対して、何故、指摘が出来なかったのか副市長、教育長、秘書人事課長に伺いたい。

市長職務代理者副市長 飯島尚敏

答 捜査中であり前市長の初公判も10月20日に開かれるため、発言は控えさせていただく。

教育長 市川今朝則

答 2次試験の論文の採点及び面接を担当し、1次試験通過者の選考、並びに2次試験結果の集計及び選考には全く関わっていない。また、事前事後含め一切の要請、相談等はなかった。

秘書人事課長 丸山一朗

答 捜査機関の捜査が続いているため、答えは控えさせていただきます。

問 各年次で採用された職員の処遇について

不正採用が疑われる中、今年の採用職員及び過去2年に採用された職員について、捜査の進展により不正採用と判明し認定された場合の対応と、不正により不採用となった受験者の対応について伺いたい。

市長職務代理者副市長 飯島尚敏

答 平成29年4月1日付けで条件付き採用となった職員は、地方公務員法の規定に基づき職務を良好な成績で遂行したと認められれば、10月1日付けで採用する。

捜査が終了し事件の全容が明らかになった時点で、平成27年度から今年度までの採用職員について、不正によって採用されたことが明確になった場合は、その内容を確認し、地方公務員法や例規に照らし合わせて、採用取り消しも含めて対応する。また、本来採用されるべき方が不採用となった場合には、どのような対応が望ましいか検討する。

問 市民と職員又職員相互の信頼関係の回復及び構築について

関わった職員の自発的対応を促

したいと思う。また、市民との信頼回復及び職員相互の信頼関係の構築こそが、市を前進させることと思うが、どのように考えるのか所見を伺いたい。

市長職務代理者副市長 飯島尚敏

答 市民の信頼を失墜させる大きな事件であり、職員には信頼回復に向け、誠心誠意業務に取り組むよう、私が全職員に指示した。信頼回復のため、職員一丸となり取り組んでいく。

問 生まれ変わる山梨市駅について

山梨市駅を無人駅にJRがするのだとしたら、JRのOBも含めて、ボランティア組織を立ち上げ、駅の運営の委託を請け負うことも考えてはいかがか。

市長職務代理者副市長 飯島尚敏

答 とするため、提案いただいた内容も含め、今後も継続して検討、要望していきたいと考える。

その他の質問

- 事務調整会議について
- 本年度職員採用試験の実施方法について



▲山梨市駅



問

市政運営の透明化について

①今後の職員採用試験のあり方について伺いたい。②山梨市の入札制度のあり方について伺いたい。③市政運営全般に関する情報開示を含めた今後の対応について伺いたい。

答

市長職務代理者副市長 飯島尚敏
①今後の採用試験のあり方を検討する上で今回の事件の要因は何であったのか、また、試験制度のどこに問題があったのかを確認、分析することが重要と考える。その上で採用試験全体に第三者の公平な視点をいかに取り入れるか、面接試験の採点方法や基準の明確化をどのように位置づけるのか模索し、不正が介入できない公平公正な試験制度を構築する必要があると考える。②入札に関

する情報を事前にホームページで公表しているとともに、入札結果についてもホームページ、管財課で公表している。以上のことから入札制度の透明性は一定レベルで確保されていると考えるが、さらに透明性を図るため、国、県の発注方法等を調査、研究し、制度改善に努めたいと考える。③山梨市情報公開条例に基づき行政文書を開示している。条例では開示請求があった場合、不開示情報を除き、開示請求者に行政文書を開示しなければならぬとされている。今後、開かれた行政の推進を目指し適切な情報開示に努める。

問

山梨市ふるさと振興機構（地域商社）の設立について

①本年6月に設立された山梨市ふるさと振興機構の設立目的について伺いたい。②具体的な事業の取組内容について伺いたい。③運営に関する財源確保について伺いたい。④J Aとの連携について伺いたい。

答

市長職務代理者副市長 飯島尚敏
①市内外の組織・人材・資源を結びハブ機能の構築、地域資源の掘り起こしとその活用、

マーケティング思考による商品開発支援など、本市の儲かる仕組みの下支えが目的である。②シンガポール伊勢丹における販売実験の実施、都内コンビニでの本市特産果実の販売宣伝等を実施する。③設立後3年間は、国の交付金を活用し、本市からの委託事業として実施する。将来的には、機構自体が自立し、地域に根付いた地域商社となることを目指す。④J Aが活動する中で、J Aの手の届かないところを補うことで、本市の農業生産者及び農業関係者が儲かる仕組みを構築することを目指す。そのため、J Aとは常に連携し、新たな販路開拓などの取り組みは、J Aと競合しない流通形態の構築を視野に入れる。

問

ミサイル落下を想定した避難訓練の実施について

北朝鮮によるミサイル発射が全世界の安全を脅かしている。本市ではミサイル落下を想定した避難訓練を実施することだが詳細を伺いたい。

答

総務課長 中村貴仁
本年3月から国、県と連携した住民避難訓練が国内で実施されており、山梨県内では本市が選定され、10月17日の訓練に向けて準備している。訓練内容は、国が

実施する国民保護訓練の内容をベースに、Jアラートのサイレン音の後に避難メッセージを流し、着弾したミサイルによる爆風から身を守るための行動訓練となる。ミサイル落下時の行動内容の詳細は、国の国民保護ポータルサイトや市のホームページに掲載してあるので、訓練対象地域以外の人々にも、参考にしていただきたいと考えている。

＜その他の質問＞

- 山梨市駅周辺の都市基盤整備について○人口減少時代における山梨市の土地政策について○第7期介護保険事業計画の策定について○山梨市の子ども教育について○給食費の無料化について



▲山梨市役所庁舎

※Jアラート：全国瞬時警報システムのこと

一般質問



清水時保 議員

日本共産党

問 市職員採用試験不正疑惑の解明について

市民の重責を担っている者として、二度とこのような不祥事を起こさせない施策と気風を作るために、どのような考えを持っているのか伺いたい。

答 市長職務代理人副市長 飯島尚敏
全ての職員が、市民全体の奉仕者として公共の利益の推進のため、全力をあげて職務に取り組むこと、職員自らの行動が公務の信用、ひいては市民の信頼に影響を及ぼすということを肝に銘じ、倫理観の醸成に努めることが大切である。

問 地上型太陽光パネルの乱立について

太陽光パネル設置が急速に進んでおり、苦情も寄せられている。市独自の条例制定が必要と考えるが、見解を伺いたい。

環境課長 立川隆次

答 北杜市をはじめ、県内各市の情報収集を行い、既存の指導要綱の強化を含め研究していく

たいと考えている。

問 入学準備金3月支給と就学援助について

①入学時の準備金の支給を小学校入学予定者まで拡大した場合、対象になる児童の人数と、かかる費用はいくらか伺いたい。②入学準備には多額の費用がかかるので、支給額の拡大を検討してはどうか。

教育長 市川今朝則

答 ①概ね90世帯、200万円程度と思われる。小学校入学予定者への前倒し支給について今後対象世帯の把握に努め、2月の前倒し支給に向けて準備を進めていく。②本市では、小学生の新学期児童の学用品費の単価は、20、470円、中学生は23、550円としている。しかし、国の単価の見直しがあり、いずれも大幅に引き上げられたので単価の見直しを検討する。

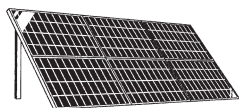
問 学校給食の無料化について

学校給食の無料化に向けた決意を伺いたい。

学校教育課長 角田弘樹

答 給食センター稼働に伴うラ

ンニングコストの経費削減等も見込まれるので、新市長のもと、多面的な検討をする。



▲太陽光パネル



木内健司 議員

公明党

問 職員採用試験における不正防止対策について

今年度の試験日程まで間がなく、9月議会では間に合わないかと判断し、山梨市議会公明党として萩原弥香議員とともに、8月18日に、議長に対し、1日も早く市議会として不正防止の取り組みを促すよう要望を行い、議会運営委員会、議員全員協議会を経て、23日に議長から市長職務代理人に対し、山梨市職員採用試験に係る申し入れを行った。

抜本的な不正防止対策は、新たな市長が就任した後に再検討されると聞いているが、まずは直近に迫った今年度の職員採用試験における不正防止対策について、どのような点に重きを置いて行うのか、具体的に伺いたい。

市長職務代理人副市長 飯島尚敏

答 具体的な対応として、一次試験実施の際に市外在住の県職員3名の立会いの下、試験会場

までの問題・解答用紙の移送状況、試験の実施状況から試験終了後の問題・解答用紙の委託先への発送手続きまで一連の事務について確認していただく予定である。また、職員採用に対する働きかけ防止など、適正な試験実施に関する規程の制定についても検討していく。

問 市職員倫理規程について

職員倫理規程の目的は、職員が職務及び職務外において、常に自覚しなければならぬ公務員倫理の確立及び保持に関し必要な事項を定めることにより、職務の執行の公正さに対する市民の疑惑や不信を招くような行為の防止を図り、もって公務に対する市民の信頼を確保することを目的とする事にある。信頼回復への方策のひとつとして、市職員倫理規程を設ける事はいかがか。

答 市長職務代理人副市長 飯島尚敏
職員の倫理観の醸成は重要定なども含め、その方法を検討していく。



▲山梨市役所



飯嶋賢一 議員

山友会

問 市民バスの今後のあり方について

定期券は、どのような種類を発行する計画なのか伺いたい。

総務課長 中村貴仁

答 一般、65歳以上の高齢者、高校生以下の学生及び障害者の4種類に分けて発行する。利用期間は、1カ月定期、3カ月定期、半年定期、その他、障害者には1年定期、学生には4カ月定期と1年定期を発行するので、利用頻度に合わせて購入できる。販売額は1カ月定期券の割引率を一般は15%、高齢者は50%、学生は60%、障害者は70%に設定しており、期間が長くなるほど割引率が高くなっていく。

問 西関東連絡道路と広域的な道路網の整備計画について伺いたい。

西関東連絡道路と広域的な道路網の整備計画について伺いたい。

①西関東連絡道路完成後の交通網の整備計画について伺いたい。
②岩手地区の狭小道路の解消について

いて、将来的にどのように考えているのか伺いたい。

建設課長 小池正樹

答 ①西関東連絡道路の供用開始に伴い、岩手ランプを利用する甲州市方面からの交通量の増加が想定される。岩手橋の改修を含めた岩手ランプから甲州市へのアクセス道路の整備は、地域間連携強化、観光など、広域的な交流を促進するため、両市にとって大変重要と考えている。このことから、今後も引き続き、県、甲州市と緊密に連携を図り、供用開始後の交通状況も踏まえながら、アクセス道路の整備推進に向け、なお一層取り組んでいきたいと考えている。②一般的な、道路拡幅工事の実施については、改良後の道路幅員が4m以上であることなどの要件があり、これらの要件が整ったら地元区より市へ拡幅工事の申請をしていただき、現地の確認や重要度、危険度などの判断を経て工事を進める。岩手地区の活性化に向けた道路整備については、地元と連携を図りながら推進していく。

その他の質問

○農業委員について
○環境センターのストックヤード整備について



▲岩手橋



飯島力男 議員

尚志会

問 本市の農業分野におけるIoTの取り組みについて

①農業分野において、アグリイノベーションLab構想を立ち上げ実施しているが、果樹栽培においては、生産者の経験値を基に、栽培技術の後継者に継承しているのが現状である。今回の取り組みで、今後どのように変化することをイメージして取り組んでいるのか伺いたい。また、その内容と将来的に期待する効果等について伺いたい。②IoTについては、農業以外、さまざまな分野での活用が期待されると思うが、今後どのようなことを期待し、検討しているのか伺いたい。

市長職務代理者副市長 飯島尚敏

答 ①従来の果樹栽培においては、現状の生産者自らが長年築き上げてきた経験値や勘を基に栽培してきた。このことは、生産者が技術継承を行う上で難しさがある。このため、IoTを活用し

たスマート農業を実践し、熟練した農業者の栽培データを収集、分析することで、栽培技術のデータを見える化し、技術継承が行いやすい環境を整えることを目指す。今回の取り組みにより、高品質で安定した生産体制が図られるよう期待する。②市民の安全・安心や、生活の利便性が図られる分野での取り組みを、検討していきたいと考えている。

問 2020年東京オリンピック事前合宿誘致に伴う、トレーニングルーム整備について

①具体的にどのような整備を行うのか伺いたい。②オリンピック終了後の活用方法について伺いたい。

生涯学習課長 望月好也

答 ①利用者の利便性と安全面を考慮して体育館西側の一部を増築し、約300㎡の施設に有酸素運動及び筋力トレーニングマシン、ウェイトリフティング器具を含む機器の充実を図る。②市民の健康維持、体力向上につながる施設として、活用できるものと考えている。

その他の質問

○農業委員について
○環境センターのストックヤード整備について



▲市民総合体育館

※IoT：あらゆる物がインターネットを通してつながることによって実現する新たなサービスのこと ※アグリイノベーションLab構想：スマート農業を推進するための官民連携事業のこと ※スマート農業：ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化や精密化などを進めた次世代農業のこと

委員会報告

決算特別委員会

付託議案

議案第76号	平成28年度山梨市一般会計歳入歳出決算認定について
議案第77号	平成28年度山梨市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第78号	平成28年度山梨市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第79号	平成28年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第80号	平成28年度山梨市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第81号	平成28年度山梨市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第82号	平成28年度山梨市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第83号	平成28年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第84号	平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第85号	平成28年度山梨市活性化事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第86号	平成28年度山梨市水道事業会計決算認定について
議案第87号	平成28年度山梨市病院事業会計決算認定について

決算特別委員会

◎木内 健司 ○土屋 裕紀
清水 時保 飯島 力男
三枝 正文 武井 寿幸
古屋 雅夫

問 前年度と比べ市債の推移はどのようになつたのか伺いたい。また、平成28年度決算の状況を踏まえて今後どのようにしていくのか伺いたい。

答 平成28年度の現在高は、237億3,000万円余、借入額は前年度比111.3%の増である。

平成20、21年度が同等の230億円ほどの現在高であり、その後、減少傾向にあったが平成28年度に増加した。

将来負担比率は、129.2%となっている。平成20年度は175%、平成21年度は160%と高い数値であった。現在高は、平成20、21年度と同程度だが、補助金活用による事業の実施や、有利な起債の借入れ増により、将来負担比率については低い数値となっており、基準の範囲内である。

平成31年度までは大型事業である駅南地域整備事業等があるので、事業が終了するまで借入額が伸びていくのではないかと懸念される。事業の終了を見込む中で借入額を抑制して、将来的な負担が少なくいよう財政運営を進めていきたいと考えている。

問 新規就農者に対する5年間の補助金給付が終了した就農者の就農状況を確認しているのか伺いたい。

答 経営状況の確認として、耕作している畑を市及び県の担当者で訪問している。給付期間終了後も3年間は、作業日誌の提出や圃場の確認、確定申告書の写しなどで経営状況を確認して、引き続きのサポート体制をとっている。

問 ふるさと納税寄附者への返礼品の支出額及び取り扱い業者数を伺いたい。また、本市の住民が他市へふるさと納税を寄附している件数及び金額を伺いたい。

答 平成28年度の寄附件数は13,368万4,100円であった。返礼品については、1万円以上の寄附者が対象であり、特産品の購入額として、6,658万3,000円余を支出している。寄附額の3割程度の返礼品、送料を含めて4割程度が返礼にかかる支出である。

返礼品の取り扱い業者は15者であり、主な返礼品の取り扱い業者はJAFルーツ山梨となっている。



▲決算特別委員会での審査の様子

また、本市から他市への寄附件数は154件、金額は2,800万円余で、寄附による税額控除は443万6,000円余である。

問 各区からの道路等の修繕及び原材料支給の要望に対する執行状況について伺いたい。

答 道路舗装、カーブミラーや街路灯などの修繕が64件、1,380万円余、区施工の原材料費支給が8件、110万円余、建設課対応の原材料費が24件、260万円余、アスファルト補修材が200袋で25万円余の支出であった。

問 平成28年度の商工振興資金の貸付状況について伺いたい。

答 商工振興資金については、市内の4金融機関と契約し、市の預託金1億円、金融機関で1億円を用意し合計2億円の融資枠の中で貸付を行い、平成28年度現在で48件、1億4,600万円余の融資を行い、市が利子補給を行っている。

貸付の種類は、運転資金と設備資金があり、運転資金は融資限度額750万円、貸付期間は5年間、設備資金は融資限度額1,000万円、貸付期間は7年、償還方法は分割償還の元金均等割とし、貸付の要件として、信用保証協会の証明など

どを必要としている。

問 小学校での英語教育推進の取り組みの効果及び学力面での成果について伺いたい。

答 英語嫌いにさせないことを目標として取り組んでおり、中学校進学時のアンケート調査では、中学校での英語教科がスムーズに受け入れられているとの好評価を得ている。学力面においては、中学3年生を対象とした全国学力学習状況調査で、全国及び県平均より高い評価となっている。また、中学2年生を対象とした山梨県学力把握調査においても高い評価となっており、学力向上の成果が表れていると思われる。

〈要望事項〉

- 1 普通交付税が段階的に削減される中ではあるが、市民サービスの低下に繋がることがないように、事務事業及び予算の精査に務めること。
- 2 税の公平性を確保する観点から、また、市民からの信頼を得る上でも、さらなる行財政改革を推進し厳正な予算執行に務めること。

総務常任委員会

付託議案

- 議案第66号 山梨市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第69号 山梨市営バス（牧丘町内路線）設置及び管理条例を廃止する条例について
- 議案第70号 平成29年度山梨市一般会計補正予算（第2号）
関係付託部分
- 議案第71号 平成29年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第88号 平成29年度山梨市一般会計補正予算（第3号）

総務常任委員会

- ◎根津 和博 ○古屋 雅夫
- 土屋 裕紀 清水 時保
- 飯島 力男 古屋 弘和

問 事業の用に供する者について、ソフトウェア業を農林水産物販売業に改めるということが、該当する者がいるのか伺いたい。

答 牧丘地域において、ワイン醸造の権利を取得した方がおり、農林水産物販売業に該当する可能性がある。ただし、まだ申請行為に至っていないため不明である。

また、牧丘地域の市長を囲む座談会において、6次産業化の起業をしたいとの意見をいただいたが、こちらの方への対応も可能になると思われる。

問 LPWA活用実証実験事業経費の予算内訳を伺いたい。

答 LPWA活用実証実験での機器設置費や通信料、サポート料の経費として約500万円、アグリイノベーションLab構想における実証実験で収集したデータの分析等の委託料の経費として

約300万円となっている。

問 IoTの取り組みとして、目指す姿を示すロードマップの作成を考えているのか。また、災害対策への取り組みを模索する考えはあるのか伺いたい。

答 ロードマップについては、来年度に作成する予定である。また、災害対策への取り組みとして、中小河川における降雨による水量の変化や、土砂災害の前触れとなる山林傾斜などの形状変化の情報取得することなどを検討していきたいと考えている。

問 山梨市にはバスを利用する習慣がないと感じるが、「市営バスに乗ったことがあるのか」など、市民を対象としたアンケート調査を実施したことがあ

るか伺いた



▲総務常任委員会での審査の様子

い。

答 4年前に住民意向調査を利用してアンケートを実施している。今年度は、利用している方に直接意見を伺うため、8月に職員が市営バスに添乗し、バス運行に関する要望などについて聞き取り調査を行なった。

問 ふるさと納税について、現在の納税額と状況について伺いたい。また、返礼品の問題はあるのか併せて伺いたい。

答 今回の予算補正の段階では2億円の納税額を想定しているが、予算補正後も飛躍的に納税額が伸びており、現在、調定出来る額として2億5,000万円が8月末時点での状況である。今までは「ふるさとチョイス」のサイトで皆様にお知らせしていたが、今年度から、「さとふる」のサイトと合わせ2本柱で進めており、「さとふる」が約7,000万円、「ふるさとチョイス」が1億8,

000万円余、合わせて2億5,000万円余の納税額がある。返礼品の問題については、ぶどうや桃などの生ものが人気であり約8割を占めているが、返礼品が到着した時点で傷んでしまっていることが課題である。また、配送時に納税者の長期不在により届かずに市に返品されることもあるので、配送日が相手にしっかり伝わるように研究することも課題である。

現地調査として、山梨市ふるさと振興機構及びIoTの実証実験圃場の視察を行った。



▲IoTの実証実験圃場の視察の様子

※ LPWA：少ない電力の長距離無線通信のこと

建設経済 常任委員会

付託議案

議案第68号	山梨市三富温泉休憩施設「みとみ笛吹の湯」設置及び管理条例の一部を改正する条例について
議案第70号	平成29年度山梨市一般会計補正予算（第2号）関係付託部分
議案第73号	平成29年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第74号	平成29年度山梨市水道事業会計補正予算（第1号）
議案第75号	平成29年度山梨市下水道事業会計補正予算（第1号）

建設経済常任委員会

◎三枝 正文 ○深沢 敏彦
村田 浩 矢崎 和也
飯嶋 賢一 木内 健司

問

市営温泉の使用料について、平成30年4月1日から市内在住の大人の金額が200円から300円、11回分の回数券金額が2,000円から3,000円へ改定予定とのことだが、今年度に回数券を購入し、来年度使用する場合はどうするのか伺いたい。

答

料金改定に向けて各温泉施設への掲示や広報などで周知するとともに、今年度回数券を購入した方については、使用の際に100円追加で支払っていただくような形で検討したい。

問

温泉の使用料金について、今回は大人料金だけの改定だが、市外利用者及び子供の料金については市営3温泉とも同一の料金なのか伺いたい。

答

今回の料金改定は大人料金の統一のみである。現在、市営温泉のうち鼓川温泉及び花かげの湯については小中学生が子供料金、笛吹の湯は小学生が子供料金であるが、今後統一していきたい。

問

三富簡易水道施設の老朽化に伴う漏水の修繕を行うということだが、三富地域の水道配管について、地域内を縦断的に配管されているため一か所漏水すると断水するので、改善するためのパイパス工事を行えないか伺いたい。

答

三富地域内の中央第一系統については谷地形を縦断的に配管している。この管にパイパス的に並列して配管することは難しい。現在、興南地区に減圧井を兼ねた配水池を計画しており、今年度一部の工事を着工する予定である。この減圧井により、三富小学校下流では、減圧井より上流で漏水があった場合でも半日以上以上の給水が可能となる。



▲建設経済常任委員会での審査の様子

問

下水道供用開始区域内において、加入者が増えた方が経営が良くなるのか伺いたい。

答

処理費用については、1㎡あたり68円30銭程度であり、そのほかに修繕費、人件費などの費用がかかる。下水道事業料金の収入額は1㎡あたり140円程度であるので、差額として収益が生じる。このため、下水道への加入者が増えるほど会計的には余裕ができることとなる。この差額は本来では基準により、資本費の公債費の40%に充てることとなっているが、現状では十分に充当できないため、できるだけ40%に近づけるように下水道事業審議会を開会し、料金改定や下水道加入促進などを進めている。

問

下水道の加入促進補助金の状況と改善する点があるのか伺いたい。

答

下水道加入促進補助金は平成24年度の料金改定とともに創設された。補助金の対象者は下水道供用開始から1年以内の方、

供用開始から3年以内に汲み取りトイレを改造した方、平成12年6月以降に設置した合併浄化槽を廃止した方、65歳以上のみの世帯の方のうち公共下水道への接続申請をした方について、対象工事の3分の1、最大10万円を補助するものである。

この補助金は毎年、60件以上の方から申請があり、水洗化（接続）率の向上に効果があると考えている。

また、改善点としては、より下水道の利用をしやすくなるよう、下水道供用開始2年以内の方への補助を新設することなども検討していきたい。



▲西関東連絡道路の岩手ランプ付近の視察

教育民生
常任委員会

付託議案等

- 議案第67号 山梨市環境センター運営委員会設置条例の一部を改正する条例について
- 議案第70号 平成29年度山梨市一般会計補正予算(第2号)
- 議案第72号 平成29年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 請願第3号 35人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書

教育民生常任委員会

- ◎岩崎 友江 ○乙黒 泰樹
- 小野 鈴枝 萩原 弥香
- 武井 寿幸 向山 輝

問 市民総合体育館増築工事等の設計について、具体的にどのような内容の工事設計を行っていくのか伺いたい。

答 現在のトレーニングルームは、設備・機器の老朽化及び不足が生じており、一般の方の利用において十分な機能を満たしていない状況であり、今回のオリンピック事前合宿誘致に伴いドイツウエイトリフティングチームからも要望をされていることから、利用者の安全面と利便性を考慮し、体育館西側の一部を撤去し、ウエイトリフティングの練習も可能なトレーニングルームとして工事設計する。また、現在のトレーニングルームは、体力測定・ヨガ・ダンス・エアロビクスなどに使用できる多目的ルームに改造し、武道館の天井落下防止対策や弓道場の防水対策等の修繕も併せて工事設計を行うものである。

問 ドイツとのオリンピック事前合宿誘致の契約締結はいつになるか、また、今後どのような

な交流を予定しているのか伺いたい。

答 ドイツウエイトリフティング協会が、6月に山梨市を視察した際に、トレーニングルームの建設を要望されている。設計内容等を提示し、課題等を整理して、できるだけ早い時期に基本協定の締結に向けた協議を進めていく。今後、日本とドイツで交互に行う交流計画として、来年度は、山梨市の高校生がドイツで行われるトレーニングキャンプへの参加を予定している。

オリンピック後についても、交流を継続し、将来的には市民レベルの交流へ発展させ、ドイツの自治体との友好都市の締結が実現できるような、準備を進め



▲教育民生常任委員会の審査の様子

問 横溝正史館の年間来場者数を伺いたい。

答 平成28年度の来場者数は1,679人であり、平成19年の開館当初よりも減少している。来場者の減少、人件費などを考慮し、平成27年度から開館日を土日祝日のみに変更し営業している。開館日変更後の来場者数は横ばいとなっている。

問 加納岩保育園の建て替え工事中は、どこで園を運営するのか伺いたい。

答 加納岩保育園は老朽化のたみに建て替えるため、南側第2園庭に仮園舎を建設し、運営予定である。また、建て替え後は保育園児の定員を増やす予定である。

問 市立産婦人科医院の宿泊型産後ケア事業とはどのような事業か。また、利用状況はどのようなになっているのか伺いたい。

答 産後の不調や育児に不安がある母親とその乳児が、退院

後宿泊し、助産師、スタッフから心身のケアや育児サポート等を受けられる事業である。現在までに2件の利用があった。

問 環境センターとストックヤードへの進入路はどこに建設されるのか伺いたい。

答 新しい進入路は牧丘三富方面、国道140号、八幡バイパスからの利用者の利便性を考え、江曾原の長窪橋から、いちごランドに向かう手前の側道を利用して建設する。また、従来の進入路も引き続き利用できる。

継続審査中であった請願第2号については、引き続き継続して審査すべきものと決定した。

現地調査として、晴風園の視察を行った。



▲晴風園の視察の様子

議員合同研修

山梨県市議会議長会議員合同研修会(前期)

平成29年8月10日(木)

北海道大学公共政策大学院長・教授である宮脇淳氏を講師に招き、「議会の政策思考力」と題した講演会に参加しました。講演の概要は次のとおり

世界農業遺産についての峡東3市議会議員合同研修会

平成29年8月10日(木)

山梨県農政部農政総務課農政企画監である齊藤修氏を講師に招き、「盆地に適應した山梨の複合的果樹システム」～峡東3市が目指す世界農業遺産認定候補への再チャレンジについて～と題した講演会に参加しました。講演の概要は次のとおり

自治体経営とは、「将来の住民の選択肢を奪うことなく、現在の住民のニーズを最大限に満たすため、限られた資源を有効に活用すること。」である。現在の若い職員は、右肩上がりを感じたことがないが、悪いことではなく、限られた資源を有効に活用する経営の意識を育てていける。また、昔の職員は法律に書かれていること、予算に書かれていることを執行することが役割であったが、現在は生み出すこと、新しい政策を作ることが重要になった。しかし、政策を作るノウハウは、ほとんど研究されてこなかったのが実態である。

また、ひと、しごと創生で計画し、各自自治体が政策を展開し想定した将来の人口は、全国で足し合わせると2億人強となる。従って各自自治体が努力して行っても、今の人口をはるかに超える将来人口を想定しているので、現実としては激しい競争の中で展開することとなる。それには、各地域の埋もれている資源を自らの地域の特性を踏まえながら、どう政策として生かしていくのかが重要である。議会の役割として、批判することとは極めて重要であり、批判は経済社会を進歩させる原動力となる。しかし、その批判が全部を否定的に考える否定的批判では、新しい政策が生まれる段階にならない。チェック機能と行政との議論の中で、各議員の豊かな経験や知識をベースにしなが、もう一歩こ



▲山梨県市議会議長会議員合同研修会(前期)の様子

世界農業遺産は、2002年に国際連合食糧農業機関が開始した仕組みで、重要な伝統的農業や伝統知識、農村文化、農業景観など世界的に重要なものを認定し、次世代に繋げようとするものである。また、日本では現在も伝統的で多様な農林水産業が営まれ、美しい田園風景、伝統ある故郷、助け合いの農村文化が守り続けられている。農林水産省では昨年、将来に受け継がれるべき伝統的な農林水産業システムを広く発掘し、その価値を評価するため、日本農業遺産を創設した。

今回、峡東地域を含む8地域が日本農業遺産に認定され、その中で3地域が世界農業遺産の国内候補となったが、峡東地域は選ばれなかった。

世界農業遺産の審査項目は、1. 食料及び生計の保障、2. 生物多様性及び生態系機能、3. 知識システム及び適応技術、4. 文化、

価値観及び社会組織(農文化)、5. 優れた景観及び土地と水資源管理の特徴の5つの項目がある。中でも、生物多様性及び生態系機能は、持続的に自然と調和して農業を継続させていくことであり、自然との関わり合いが非常に大切で特に重要視されている。

峡東地域は、ブドウやモモなど300種を超える栽培品目があり、生物多様性があるとして非常に評価されている。また、峡東地域の特徴は果実生産だけでなく、ワイン、枯露柿などの果実加工や、観光農園を営む複合的果樹システムがあり、

100年後にも残すべき果樹システムであるとの内容であった。



▲世界農業遺産についての峡東3市議会議員合同研修会の様子

議会活動日誌

9月

- 平成29年9月定例会（8月30日～9月22日）
- 第12回山梨市総合体育祭り（3日）
- 市内各中学校学園祭（9、10日）
- 新100歳長寿者の慶祝訪問（16日）
- 第33回山梨市巨峰の丘マラソン大会（17日）
- 議会運営委員会（21、22日）
- 議員全員協議会（21、22日）
- 福田記念杯争奪東山梨地区
中学生ソフトテニス大会（23日）
- 第70回山梨県体育祭り市選手団解団式（29日）
- 市内各小学校運動会（30日、10月7日）



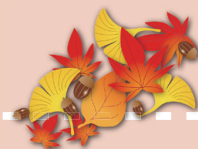
10月

- 山梨市長当選証書付与式（2日）
- 福島県郡山市議会行政視察受け入れ（2日）
- 山梨市長との対面式（3日）
- 第64回甲州市かつぬまぶどうまつり（7日）
- 富山県魚津市議会行政視察受け入れ（11日）
- 山梨県市議会議長会正副会長・事務局長会議（13日）
- つつじ幼稚園運動会（14日）
- くさかべ幼稚園運動会（14日）
- 平成29年度西関東連絡道路
整備促進期成同盟会総会（16日）
- 第61回日川地区老人福祉大会（17日）
- 平成29年度山梨市障害者スポーツ大会（18日）
- 第258回山梨県市議会議長会定期総会（19日）
- 議会運営委員会（20日、24日、31日）
- 議員全員協議会（20日、24日、31日）
- 平成29年10月臨時会（24日）
- 第12回甲州市およっちょい祭り（29日）
- 焼山峠周辺秋の観光地美化清掃（31日）



11月

- 教育民生常任委員会（31日）
- 長野県宮田村議会行政視察受け入れ（1日）
- 甲州市制施行12周年記念式典（1日）
- 全国広域連携市議会協議会
正副会長・監事・相談役会議（1日）
- 平成29年度山梨市文化公演（3日）
- 議会だより編集委員会（6日）
- 第13回山梨市民親善ゴルフ大会表彰式（9日）
- 第47回山梨市中小企業労務改善協議会
親善ソフトボール大会（12日）
- 第13回山梨市長杯争奪ソフトテニス大会（12日）
- 平成29年度山梨市子ども・若者育成支援
推進大会（12日）
- 山口県山口市行政視察受け入れ（14日）
- 全国広域連携市議会協議会正副会長・監事役
相談役による要望活動（14日）
- 教育民生常任委員会協議会（20日）
- 平成29年度山梨市義務教育振興会議（24日）
- 笛川中学校創立50周年記念式典（25日）
- 第12回山梨市ボランティア大会（25日）
- 邦楽部第41回発表会（26日）



12月定例会開催予定

- 12月1日(金) 本会議(開会)
- 14日(木) 本会議(代表質問)
- 15日(金) 本会議(一般質問)
- 18日(月) 常任委員会
- 19日(火) 常任委員会
- 22日(金) 本会議(開会)

※全日程午前10時から開会予定

山梨市議会ホームページでも、議会だよりなどの議会情報を見ることができます。
ホームページアドレス
<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/citizen/gover/assembly/>



山梨市議会
山梨市議会を検索してください

「議会だより編集委員会」
委員長
副委員長
委員

根津和博
武井幸
小野枝
岩崎幸
三枝浩
村田正

いつも「議会だより」をお読みいただきましてありがとうございます。
今回は、会期24日間の9月定例会の内容と新市長就任後初めてとなる10月臨時会の内容を掲載いたしました。限られた紙面でも分かりやすく、読みやすく、そして議会を身近に感じていただけるようにとの思いを込めて紙面づくりに努めて参ります。市民の皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。

三枝 正文

編集後記